

たかす議会だより

2022年5月6日発行

ふしな草

No. 186

令和4年3月定例会号

(町花「マリーゴールド」の和名) 題字 長田さくら



シリーズ ごみを考える①

そこで働く人の姿を伝えたい



基本構想・基本計画の策定
大学生の実践活動を通じた活性化
慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス研究所の
域学連携プロジェクトを活用します

鷹栖市街地の活性化推進

3 つの重点施策

町政の執行方針で示された

令和3年度はたかすマルシェなどのイベントでにぎわいました

ピックアップ新事業②

新型コロナ 子供のワクチン接種

5歳から11歳の新型コロナワクチンの接種券は希望者への郵送という対応になります。鷹栖町内での接種は行わず、4月以降に旭川市内の小児科などでの接種をお願いする考えです。



希望者に郵送
子供のワクチン接種券

ピックアップ新事業①

費用対効果も検証 紙製容器包装分別袋

燃やせるごみに紙製容器が6%含まれていることから、適正分別のきっかけづくりとして分別袋を全戸に配布します。組成調査だけでなく、袋の回収状況や中身の確認も行い、効果を検証することです。

紙マークがついていたら
リサイクル

- 4 データで見る令和4年度予算
- 5 行財政改革が争点に
予算・執行方針に対する質疑
- 10 どうしていく? 子育て環境
令和4年第1回定例会
- 12 4名が一般質問
青野・片山・大石・日下
- 17 臨時会・議会のうごき
- 18 取り組みが全国的評価
全国町村議会表彰
全国議会広報コンクール入賞
- 19 VOICE ほか



過去の議会報「孔雀草」
で関連のある記事を表し
ています。

くじやくそら

クイズ

商品券1000円分が
抽選で3名に当たる

○に当てはまる言葉を入れてください。
答えはこの議会報「孔雀草」の中にあ
ります!

問① 鷹栖町では令和3年度から6年度
にかけて○○○○○に取り組みます。

問② 公共下水道事業が○○○○○
に移行します。

問③ 保育園などの将来の在り方を考え
る○○○○○○○が設置されました。

応募方法などは19ページ
に記載しています

ウェブでも回答できます ▶



つながりを大切にした

地域運営組織の強化

モデル地区事業の取り組み
自主防災組織化モデル事業



地域課題解決に向け中央・北斗・北成地区で取り組んでいます

モデル地区会議に参加しています。科学的手法や先端技術も取り入れつつ、みんなに負担の少ない仕組みを作り、地域の思いを形にしていきたいです。

平山三奈さん（中央地区）



農業者の担い手育成支援

第4期農業ビジョン策定

地域おこし協力隊制度を活用した
研修生育成

野菜団地整備

農業基盤整備の推進

就農希望者に対する
地域おこし協力隊制
度の活用についての
片山議員の一般質問

土地や施設のリース
についての青野議員
の一般質問

172号
12頁

183号
12頁

私が農業経営を引き継いだのは北野2期地区の基盤整備後でした。今回、国営の予算確保も順調に進み、次世代農業者へ引き継げることを嬉しく思っています。

小滝信治さん（北野地区）



ピックアップ新事業③

有害鳥獣対策に 集落支援員を委嘱

地域の実情に詳しい人材に有害鳥獣の駆除、対策の助言などをしてもらいます。4月から10月の間、週5日午前中に活動し、地域との協議も行います。

有害鳥獣対策についての沢口議員の一般質問

185号
15頁

アライグマを中心に困ったら相談できる

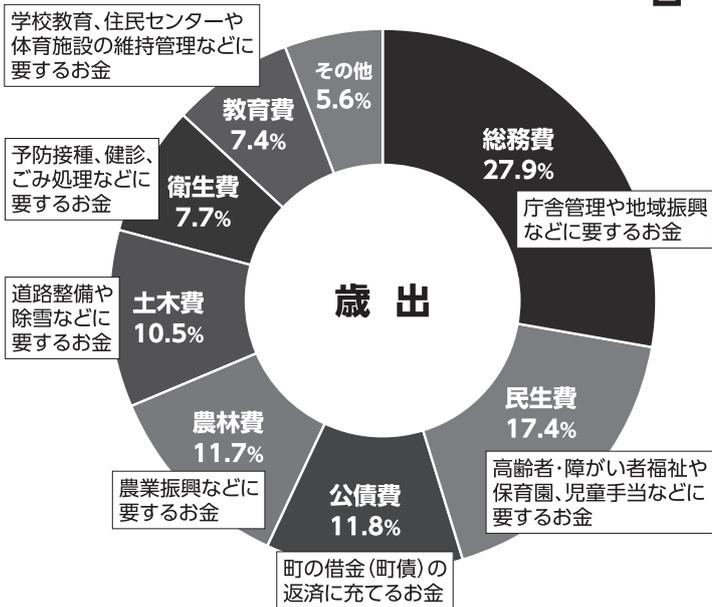


予算審査の議会案内が話題に

まん延防止措置期間中のためチラシ配布は行いませんでしたが、ツイッターなどに掲載した議会案内の画像がインターネットを中心に話題になりました。鷹栖町議会の他の取り組みと併せ、新聞や雑誌などでも紹介されました。



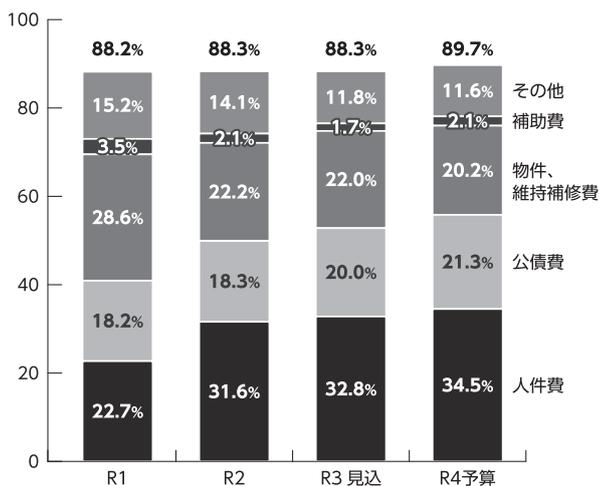
データで見ると 令和4年度予算



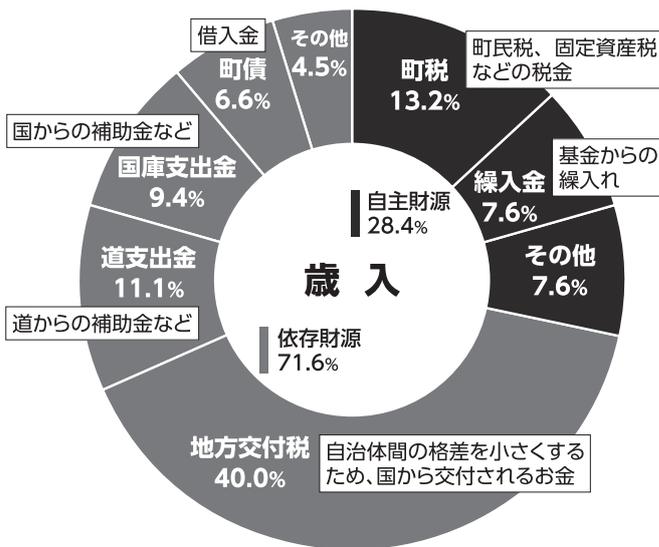
上川管内23市町村全体の一般会計は前年度比2.5%増。増額している市町村は建設事業が増えている傾向です。本町はそれがない中、5.5%増となっています。鷹栖地区住民センター建設費の償還がはじまったことで公債費が増えています。行財政改革推進委員会の評価に基づき事業の一部見直しや廃止を行い、経費抑制や財源確保に努めています。

一般会計
58億4400万円
前年度から3億600万円増

経常収支比率の推移



財政の弾力性（ゆとり）を見るための指標。低いほど余裕があります。



特別会計 18億3906万円

企業会計 7億3420万円

公共下水道事業が 公営企業会計に移行

このことにより各会計予算の増減額の見方が変わっています。国保会計は減少傾向に、介護保険会計は増加傾向です。下水道事業では、汚水ポンプや電気設備の更新を予定しています。一般会計・特別会計・企業会計全体では前年度比で7.7%増です。

令和4年度各会計予算

	令和4年度予算	R3予算からの増減額(参考)
一般会計	58億4400万円	3億600万円
特別会計	国民健康保険	△1399万円
	後期高齢者医療	434万円
	介護保険	3165万円
	公平委員会	0万円
	公共下水道	△2億42万円
	特別会計合計	18億3906万円
水道事業会計	収益的	576万円
	資本的	1277万円
公共下水道会計	収益的	2億670万円
	資本的	2億4607万円
合計	84億1726万円	5億9888万円

万円未満を四捨五入しているため計算結果が合わない箇所があります

町政の執行方針に対する質疑

行財政改革、事業見直し効果は

青野議員 行財政改革プランに基づいた予算編成に努めたとのことですが、一般会計は令和3年度に比べて3億600万円、5.5%増となっています。また、財政調整基金から1億5000万円の繰入金が増上されています。事業の見直しの成果と事務事業評価の取り組みについての考えは。

町長 今回の予算については検討事業30件、見直し事業18件で、1300万円の効果がありません。行財政改革プランでは令和7年度には、現行よりも1億円減らすという目標を

行財政改革

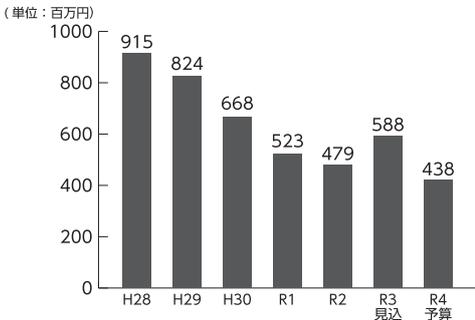
予算
審査

全91項目 執行方針に対しても多くの質問
行財政改革が争点に

行財政改革への取り組み

鷹栖町では、効率的で効果的な行政体制の構築と、健全な財政基盤の確立を図るための「行財政改革プラン」と具体的取り組みをまとめた「アクションプラン」を策定しています。計画期間は令和3年度から6年度の4年間です。

具体的には3億円の増えましたが、特別大きな事業があるわけはありません。事務事業評価は非常に大事だと思っています。



財政調整基金は町の貯金

財政調整基金は年度間の財源の不均衡を調整するための積立金です。令和4年度は1億5000万円取り崩し、4億3800万円の残高になる予定です。

町政の執行方針に対する質疑

行革アクションプランと見直し事業の公表は

林川議員 行財政改革アクションプランと令和4年度予算で見直しをした18件の事業について、町民に公表する考えは。

町長 町のすべての計画書は各地区住民センターで閲覧することができます。18件すべてではなく大きく見直しをしたものや、町民生活に関わるものなど、中身を吟味した上で、広報でお知らせします。



執行方針に対する質疑や予算審査特別委員会では多くの質疑を行いました。主なものを要約してご紹介します。



行財政改革プランはこちら

執行方針質疑
枠で囲っているのは執行方針に対する質疑です。



教育

教育行政の執行方針に対する質疑

いじめの情報、敏感に受け止めて

青野議員 いじめについての情報を敏感に受け止める体制と解決策は。

教育長 アンケート調査を年3回、面談調査を年2回実施し、情報の把握に努めています。2件の報告があり、学校でチームを組み対応しています。道徳についても、しっかり指導していく考えです。

片山議員 いじめがあつてはならないのは当然ですが、その姿勢が報告できないことにつながることもあるのでは。いじめの報告があった場合の受け止め方についての考えは。

教育長 学校から教育委員会へのいじめの報告について、マイナスにならないような姿勢で受けたいと考えています。

小学校の図書購入費減額の理由は？

図書購入費 (令和3年度からの変化)
 小学校 100万円 ▶ 75万3000円
 中学校 50万円 ▶ 45万3000円

図書充足率 (令和2年度末)
 鷹栖小 125% 北野小 148%

姥委員 小学校の図書購入費が前年度から約25万円減額しています。国語力が低下している傾向もある中で、考え方は。

A 普通学級の図書充足率が100%のため減額しています。毎年度児童1人当たり2冊程度購入していきたいと考えています。



読書に関連する新事業 移動図書システム

令和4年度は町内の各施設やイベント開催時など、図書室外でも貸出・返却を行える移動図書システムを導入し、地域に出向く図書室づくりを推進します。

教育行政の執行方針に対する質疑

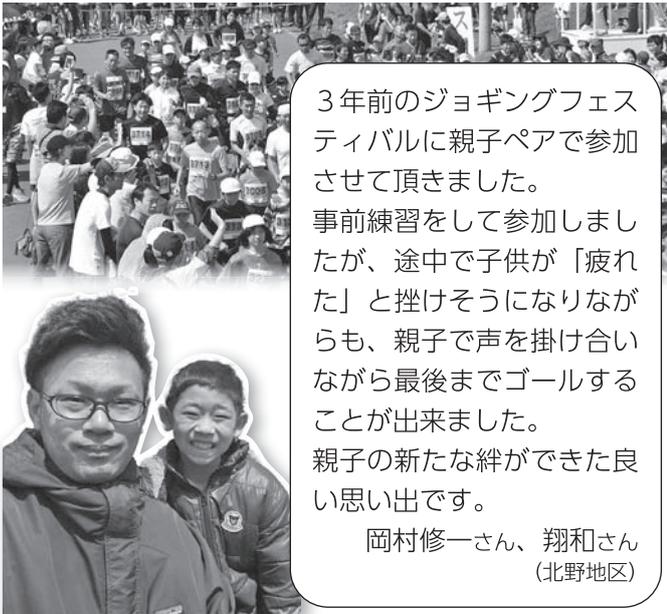
小中学校 オンライン授業の今後は

片山議員 中学校では休校時にオンライン授業を行い、小学校では濃厚接触などで休んだ生徒がリモートで授業を受けたとのこと。今後の可能性など、どのように感じていますか。

教育長 子供たちが長期で休んでいる間、勉強の面だけでなく、家庭にいても学級全体でつながっているという部分で精神的にプラスになっていると感じています。



タブレットを使った授業も進み、各学校で端末の持ち帰りもはじまっています



3年前のジョギングフェスティバルに親子ペアで参加させて頂きました。事前練習をして参加しましたが、途中で子供が「疲れた」と挫けそうになりながらも、親子で声を掛け合いながら最後までゴールすることが出来ました。親子の新たな絆ができた良い思い出です。

岡村修一さん、翔和さん
(北野地区)

教育行政の執行方針に対する質疑

ジョギングフェスティバル復活はある？

桑原議員 ウォーキングイベントの参加は町民限定ですか。一旦中止するジョギングフェスティバルの次年度以降の復活についての考えは。

教育長 町民の運動習慣の定着を重視し、町内の方が中心ですが、町内で働く方も検討します。

ジョギングフェスティバルについては、大会開催の機運が高まってきた時に検討します。

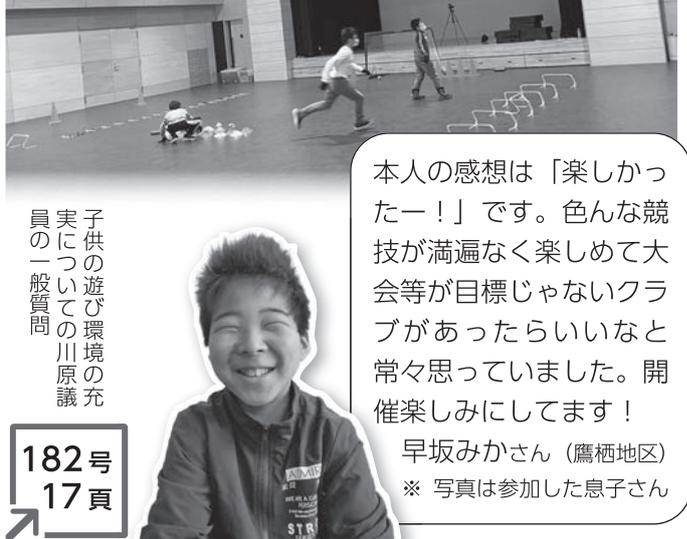
教育行政の執行方針に対する質疑

総合型地域スポーツクラブ「遊び」を重視しては

川原議員 現在、準備中の総合型地域スポーツクラブで「遊び」を重視することについての考え方は。

教育長 やはり「知・徳・体」の調和のとれた子供を育成していかなければなりません。知の部分では、学びだけではなく、よく遊ぶといった部分も重要と考えています。スポーツクラブにおいても、遊びの部分もしっかりと含めながら進めていきます。

総合型地域スポーツクラブイベントの様子



本人の感想は「楽しかったー！」です。色んな競技が満遍なく楽しめて大会等が目標じゃないクラブがあったらいいなと常々思っていました。開催楽しみにしています！

早坂みかさん(鷹栖地区)
※ 写真は参加した息子さん

182号
17頁



冬季五輪3大会出場
鷹栖高校クロカンの部
大高友美監督

鷹栖高校では2019年から、冬季五輪でも活躍した大高友美さんが監督として指導。「育成経験はまだ少ないですが、培った競技経験を生かし、選手一人ひとりの個性を伸ばす育成を目指します。」とお話されていました。

鷹栖高校教育振興事業 635万円

- ・入学準備金 1人13万円 (3万円増)
- ・資格取得、クロスカントリー部への補助金など 90万円 ほか

鷹栖高校クロカンの部
今後の展望は？

舟根委員 鷹栖高校クロスカントリー部の活動状況は。鷹栖出身者が活躍している音威子府や東川の高校のような展望は。

A 1名いた部員が卒業しました。部員ゼロになれば補助はしないことになりました。優れた指導者がいることをPRし、部員確保に努めていきます。



環境

町政の執行方針に対する質疑

豊かな自然環境のために

川原議員 脱炭素社会の実現に向け、北海道はゼロカーボン北海道を推進しています。町長の考え方と今後の取り組みは。

町長 基幹産業が農業なので、道の考え方に共感しています。今年度、ゼロカーボンシティ宣言にも取り組めます。

子供たちに豊かな自然環境を残していくために何をすべきか、意識改革のきっかけを作っていきます。

片山議員 脱炭素化、ごみのリサイクル、生ごみの堆肥化などはコストがかかります。行財政改革を進める一方で、コストをかけてでも環境を守っていくという覚悟なのか、考えは。

町長 循環型社会の実現に向け、費用はかかりますが、町民の方々にも納得いただき、効果も上がっているので、取り組みを進めていく考えです。

産業

鷹栖町産ななつぼし消費拡大事業の目的は？

鷹栖町産米消費拡大事業 96万円

鷹栖町産米の認知度向上や消費拡大対策を推進するため、町内の販売店や保育園などへの送料を助成。

沢口委員 鷹栖町産米消費拡大事業として行っている送料助成は、価格を抑えることにつながっていないのでは。

A 高めの価格ではありませんが、送料助成で価格をある程度抑えています。町内の人に食べていただくことを、まず一つの目的と考えています。

プレミアム付き商品券見直しをする考えは？

地域消費活性化事業 1700万円

新型コロナ対策として上乗せ率30%のプレミアム付き商品券を発行。販売冊数は1万冊。

片山委員 プレミアム付き商品券は、同じくコロナ対策の中小企業等活動促進事業とは違い時限を設けていません。見直しの考えは。

A 町長 商品券は単年度の事業です。今後の状況を鑑み、町民の皆さんの声を聴きながら単年度ごとに検討をしていきたいと考えています。

町政の執行方針に対する質疑

下水道の使用料 見直しの間隔は

林川議員 下水道事業は令和4年度から公営企業会計に移行します。下水道使用料の増額が必要ですが、急激な負担増とならないよう段階的に見直しを行うとのこと。見直しの間隔は。

町長 今までは5年に1回、審議会を開いていますが、スパンが長いいため、中間年でも検討する機会を設けていきたいと考えています。

一般職員の時間外勤務手当は167万円減となっています

令和4年度 2436万円
令和3年度 2603万円

姥委員 令和3年度末で一般職員が4人減、時間外手当も減額の予算。一方で予算総額を見ると仕事は減らない懸念があります。サービス残業が発生しない体制になっていますか。

A 各課が連携しスムーズな運営ができるよう取り組みます。サービス残業はないと思っています。

サービス残業 発生しない体制とれてる？

行財政改革に一層注力を



令和4年度 一般会計 当初予算に付帯決議 全会一致で可決

決議文要旨

町では、「行財政改革プラン」「行財政改革アクションプラン」「働き方改革アクションプラン」(以下「行革等」)に取り組みられており、敬意を表します。

今後5年10年先のまちづくりを見据えると、行革等に取り組むことは極めて重要であり、私たち議会も、ともに財政の健全化を目指さなければなりません。

令和4年度予算について全会一致で可決後、一般会計当初予算に対する付帯決議が提案されました。提出者は予算審査特別委員会の委員長を務めた大石隆副議長、賛成者は斉藤哲子総務文教常任委員長と舟根輝好経済福祉常任委員長です。

行財政改革については議会でも重要な課題と捉え議論を重ねています。令和3年12月には経済福祉常任委員会が勉強会の成果として報告書を提出しています。

この流れから、今回の予算審査質疑後に議員間討議を行い、付帯決議という形で議会の意思を示すことになりました。決議は全会一致で可決しました。

しかし、令和4年度予算について、行革等の努力は認めるものの、不足していると感じます。行政執行に当たっては、行革等に一層注力すべきと考えます。

なお、行革等の推進に当たり、行政サービスの「事業の量」から「事業の質」への転換を図ることを目指すべきと考えます。

鷹栖町議会で予算に対して付帯決議を提出するのは初めてのこと。行財政改革について真剣に考えた結果です。



付帯決議は議案を可決する際に議会の意思を表明するために行います。法的拘束力を持つものではありません。

令和4年 第1回定例会

どうして？ 子育て環境

条例 子育て未来会議 学校の在り方検討委員会 設置

将来を見据えた子育て支援や環境の在り方を検討するため、子育て未来会議、今後の町立学校の在り方を検討するため委員会を設置します。



学校の在り方検討委員会

- 会議内容
適正な学校規模・適正配置の検討
- スケジュール (案)
【令和4年度】
・委員会の設置 → 諮問・答申
【令和5年度】
・教育環境基本方針策定
・住民説明
- 委員13名
・PTA
・学校運営協議会委員
・中学生以下の子供の保護者
・校長

子育て未来会議

- 会議内容
(1) 保育園・放課後児童クラブ等の将来の在り方
(2) 施設における子育て施策
- スケジュール (案)
【令和4年度】
未来会議の答申に基づき方針決定
【令和5年度】
必要な準備・整備
- 委員10名
・就学前の子供の保護者
・教育、保育に従事する者等
・識見を有するもの



議場での質疑で、議論が足りない場合はスケジュールの変更もあること、学校の在り方については地域住民へのアンケート調査を行うことがわかりました。



人との繋がりを大事にしている町だからこそ、人が行き交う町づくりを。そして、未来をつくっていく子どもとそれを支える人にお金をかけることが「あったかす」で豊かな町を創る事に繋がると思います。
松下理香子さん (北野地区)

議案一覧は速報版に掲載



定例会のあらまし

- 令和4年第1回定例会は3月7日(月)～10日(木)に開催しました。
- 1日目は4名の一般質問の後、議案審議。
- 2日目は議案審議と令和4年度予算の説明。
- 3日目は町政・教育行政の執行方針に対する質疑の後、予算審査特別委員会による予算審査。
- 4日目も引き続き予算審査を行った後、決議案1件、同意案1件を審議しました。
- 議案はすべて全会一致で可決しました。



学校の在り方検討委員会では中学生以下の子供の保護者の中から2名の公募を行います。

定例会

事業完了に伴う予算の減額以外に増額補正があった場合、その内容を記載しています。

(万円未満四捨五入)

一般会計	補正額	補正前の額	補正後の額
	915 万円	61 億 2568 万円	61 億 3483 万円
議会費	△ 92 万円	事業完了に伴う予算の減額	
総務費	5757 万円	財政調整基金への積立ほか	
民生費	△ 1504 万円	パートタイム保育士・放課後児童支援員等の処遇改善特例補助金の追加ほか	
衛生費	△ 1026 万円	国保会計繰出金の減額ほか	
農林費	803 万円	農地集積等推進事業補助金の増額ほか	
商工費	△ 988 万円	町内雇用促進家賃助成金の増額ほか	
土木費	857 万円	橋梁補修・改修工事費の増額ほか	
消防費	△ 223 万円	事業完了に伴う予算の減額	
教育費	△ 1927 万円	感染症対策消耗品費の追加ほか	
公債費	△ 742 万円	起債償還利子の減額ほか	
国民健康保険	1351 万円	8 億 2424 万円	8 億 3775 万円
介護保険	△ 380 万円	8 億 9815 万円	8 億 9435 万円
公共下水道	1006 万円	2 億 42 万円	2 億 1048 万円



補正 保育士などの処遇改善

令和3年度一般会計補正予算ほか

令和3年度10回目の一般会計補正予算、2回目の国保特別会計と介護保険特別会計、1回目の公共下水道事業特別会計を審議し、全会一致で原案通り可決しました。

令和4年2月分から会計年度任用職員の保育士・幼稚園教諭・放課後児童支援員等の処遇改善のため、収入を3%程度引き上げる措置を実施します。

100万円

条例 下水道事業が公営企業会計に

令和4年度から 持続可能な事業経営目指す

公共下水道事業の公営企業会計への移行のため、関係する5つの条例を改正しました。複式簿記を導入することで、明確な経理内容を把握することができますようになります。

また、経営成績や財政状態をより正確に評価・判断できるなどの効果が期待でき、長期的に安定した持続可能な下水道事業経営が実現します。公営企業会計への移行は令和4年4月からです。

条例

消防団員の処遇を改善

費用弁償から出動報酬へ

182号
16頁

沢口議員の
一般質問



消防団員は71名(2022年4月現在)

消防団員の定員などを定めた条例を全文改正。

年額報酬を増額、費用弁償は出動報酬に変更され、支給単位も1回から1日になりました。災害出動の際は1回6000円から1日8000円になりました。

齊藤議員 団員になりましたという女性がいまいます。現在、女性団員はいませんが、どのように対応しますか。

A 町長 検討するよう指示しています。先行事例の研究をしながら消防団幹部会議で検討しています。

公式 Twitter はじめました!



鷹栖町議会では3月からツイッターの運用を開始しました。活動報告や、議会の進行状況などをお伝えします。

昼食休憩などのタイミングで書き込みを行うので、一般質問についても誰の質問まで終わったのかわかるようになります。

議会の「今」をお伝えします



質問議員	質問内容	頁
青野 敏 農業	人・農地プラン、目標地図の策定は	13
片山 兵衛 まちづくり	クラウドファンディングの活用を	14
大石 隆 ICT	ICT (情報通信技術) の利活用は	15
日下 義朗 教育 事務	学力・学習状況調査 傾向と対策は ほか	16

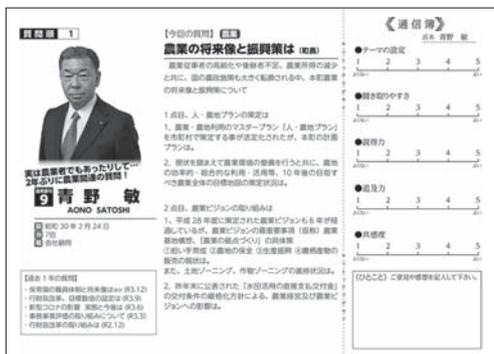
一 般 質 問

4名の議員が町政を問う!

一般質問は、各議員が行財政全般にわたり町当局の考え方や疑問を質すことで、現行の政策を見直し、新規政策につなげる重要な活動です。

傍聴者用資料をウェブでご覧いただけます

傍聴者用資料には質問者による質問内容の要約、簡単なプロフィール、過去1年間の質問タイトル、そして通信簿を記載しています。



今回は通信簿の結果はありません

傍聴者がいなかったため通信簿の結果について、掲載はありません。

人・農地プラン、目標地図の策定は

町長 令和4年度、更新作業を行う



人・農地プラン検討会の様子と
担い手を色分けした目標地図

農 業・農地利用の「人・農地プラン」を市町村で策定することが法定化されました。本町の計画は、**答弁** 平成25年度に5つの連合区ごとにプランを策定しました。毎年、検討会を開き担い手の育成や農地集積が適正かなどの議論を行っています。令和4年度中の更新を目標に作業を進める考えで、各地区に入るタイミングを見定めているところです。

質問 農業の環境整備、農地の効率的・総合的な利用・活用など、10年後の目指すべき農業の姿を明確化した「目標地図」の策定状況と将来像についてはどのようなになっていますか。
答弁 中心経営体を図化するために、農業者、農業法人と中長期の農業経営について町独自で意見交換を行いました。平成31年から令和2年8月までの期間に5地区それぞれで開催しています。
質問 令和4年度には目標地図の更新作業を改めて行う予定です。
質問 平成28年度に策定された農業ビジョンも6年が経過しました。最重要事項としていた(仮称)農業基地構想、農業の拠点づくりの進捗状況は。
答弁 農業の拠点づくりは、担い手育成、農地保全、生産振興、鷹栖産物の販売の4つの視点で整理し、取り組みを進めています。

ゾーニングは重要なテーマです。具体的には北斗地区で高収益作物に向けた研究など、地域と連携し取り組みを進めています。水田活用の直接支払交付金の見直しや今後の基盤整備を見据えて、改めて整理していきます。

農地を一時保有する組織が必要では

質問 将来に向けて地権者、耕作者に安心を与えることが大事です。
答弁 以前、農地は100%農地として守るとの答弁もありました。その決意があるのであれば、農地を守るため、土地を一時保有する合理化法人などの組織をつくる必要もあるのでは。

答弁 町で土地を一時保有して、希望する方に売買や貸し付けをするのは、リスクが大きくなるため、今の段階では非常に難しいと考えています。
農地を100%守るための施策をする約束をしたわけではありませんが、そのような目標を持ちながら不耕作地をできるだけ少なくするため進めていきます。まずは地域の実態を押さえてからと考えています。



あおの さとし 青野 敏 議員

鷹栖町農業ビジョンについてはこちらから



クラウドファンディングの活用を

町長 有効な手段であり、町での活用を検討していく



クラウドファンディングで必要経費を集めた町内事業者のキッチンカー
鷹栖町産食材も使い、町内での販売もしています

ク ラウドファンディングが今、関心を集めています。インターネットなどを通じて不特定多数の人々から広く浅く事業資金の提供を受ける方法で、町内でも活用例があります。有為の人材が機会を得ることは有意義なことです。クラウドファンディングに挑戦する町民に対し、手数料などを支援する考えは。

答弁 町では事業者へのスタートアップ支援策として新規開業等支援事業補助金や企業立地推進補助金を用意している他、国や道の事業も紹介しています。振興補助金など、既存の補助事業で可能な支援を適宜実施しています。現時点ではクラウドファンディングの手数料の支援は考えていません。

質問 金銭的支援は難しくても町の公式SNSなどを使い情報発信に協力することはできませんか。

答弁 内容によりますので、事前に相談していただければ対応いたします。

質問 町がクラウドファンディングを積極的に利用する考えは。

答弁 ふるさと納税もクラウドファンディングです。使途を明確にすることで、寄付する側も自分のお金が何に役立ったのかわ覚できるようになるのでは。

質問 町の特定の課題に対して共感いただけの寄付者の方の満足度の向上や、町の課題解決につながるなど非常に有効な手段だと考えています。

答弁 一方で資金調達がうまくいかない場合は町の財源を使用することになります。

このため、町の課題解決の企画や事業計画が明確になった際に、その財源を確保する一つの方法として、今後検討していきます。

質問 まちラボ、モデル地区事業など町民がまちづくりに関わる機会も増えています。

答弁 町民の発想を提供してもらい、それに対してクラウドファンディングで資金を集め、現実化することも有意義なことでは。

質問 地域に根差した活動や若者世代のネットワークが広がるなど、新たなにぎわいを生み出す機運が高まっています。

今後、これらの取り組みの中で、新たな事業の財源を確保する際には一つの方法として検討します。

質問 外部から費用を集めることは行財政改革の考えにも合致します。また、関係人口を増加させることにもつながります。

答弁 住民の提案を事業化する制度を設けている事例についても研究しては。

質問 町としてクラウドファンディングにも取り組んだ方がよいのではという事業があれば、皆さんと相談していきます。先進地についても研究しながら、検討していきます。



かたやま ひょうえ 片山 兵衛 議員

クラウドファンディングのクラウドは crowd = 群衆のことで IT 用語のクラウド (cloud = 雲) とは無関係だそうです…勘違いしていました！

ICT (情報通信技術) の利活用は

町長 行政手続きのオンライン化を推進する



テレワーク用の端末の導入により、自宅などでも業務を行うことができます



光回線サービス開始 7月に変更

光回線整備は、コロナ禍による物流の停滞により配線工事が予定通り進まず、サービス開始時期が当初より遅れ、令和4年7月になりました。

国 を挙げてICT活用

の動きが広がっており、デジタル化の強力な推進が求められています。

普及促進を含め、ICTを今後どのように利活用していくか、考えは。

答弁 行政機関だけでなく、民間の各分野においてもDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進が加速し、産業全体として、デジタル化とそれを支える社会インフラの整備が進んでいます。



DXとは デジタル技術を活用し、生活やビジネスをよりよいものに変革させることです。

町ではインターネット環境の整備を着実に進めてきました。

また、令和5年度から子育てと介護の一部の手続きを、マイナンバーカードを使いオンライン化できるよう準備を進めます。

質問 マイナンバーカードの普及のために考えていることは。

答弁 健康保険証としてマイナンバーの活用も進んでいくと思いますし、町も普及に向けて努力します。

ペーパーレス化の 取り組みは

質問 ICTを利用したペーパーレス化や働き方改革への取り組みが求められています。

答弁 本町での取り組みは、SDGsが掲げる目標にも合致し、環境負荷の軽減と働き方の改善につながるものと認識しています。

令和4年度には軽自動車税関係の手続きがオンライン化されます。広報についてもデジタルデータブックの検証を行います。費用対効果で慎重を期す必要があるため、同規模自治体の導入事例などの動向も含め研究します。

ICTを活用した働き方改革は、テレワーク用の端末を導入するなど、場所を選ばない柔軟な働き方や業務の継続性を視野に試行を進めています。

質問 町の環境基本計画で、町全体のごみの減量化については数値目標があります。庁舎内のごみの減量化について目標はどのようになっていますか。

答弁 庁舎内でも職員にしっかり周知をし、紙の再利用もしています。ペーパーレス化への課題など、研究・検証していきます。



おおいし たかし
大石 隆 議員

学力・学習状況調査

教育長

徐々に上昇傾向にある状況

傾向と対策は



学力テストに挑戦してみる？

教育課程研究センター「全国学力・学習状況調査」のページでは調査に使われた問題を見ることが出来ます



鷹栖町の調査結果はこちら

鷹栖町の調査結果についてはこちらで公表しています



道 教委の学力向上策を受けて、教育委員会や各学校は工夫や改善を進めてきました。

全国学力・学習状況調査 結果の教科全体の状況について、過去5年間の傾向は。

答弁 年度により、全国平均正答率と比べ上回ったり、下回ったりしている状況です。徐々に上昇傾向にあります。

質問 小中学校における算数・数学、特に図形領域の傾向と対策は。

答弁 図形に対する基本的な理解不足や、文章問題が多く時間内に回答ができなかったため、正答率が下がったと考えています。

基本的な項目の繰り返し学習や、時間内に問題を読み取る力を育成することが必要だと考えています。

質問 新学習指導要領による教育課程が開始されています。教育成果や課題などについての考えは。

答弁 習熟度別少人数指導や小学校で取り組んでいる授業改善推進チーム活用事業を生かし、子供たちの学力の定着と向上を図り、効果が出てきています。

課題としては、家庭学習の時間が全国平均より少ない傾向があります。

学校とともに家庭との連携を深めていきたいと考えています。

質問 昨年、条例に関する公開質問状が、議員から担当部署に2度にわたり提出されました。

担当部署ではどのような文書として取り扱ったのか伺います。

答弁 一般文書として取り扱い、文書管理規程に基づき処理しました。

この公開質問状に対する受理・回答については、適正な対応であると認識しています。

公開質問状 どう取り扱った

質問 行政から議会へ抗議をした理由は。

答弁 議会でも可決した事項に対し、議員が公開質問状を提出することは、行政と議会の信頼関係を大きく損なう行動です。

今後の予算執行や日常業務にも多大な支障や混乱を生じかねない行為であることから、公開質問状の提出に関わる一連の議員活動に対して抗議しています。

公開質問状の経緯などについてはこちらをご覧ください



くさか よしろう
日下 義朗 議員

ロシアへの非難決議可決

議 質 疑 ・ 討 論 内 容 の 決 速 記 録 を 全 文 公 開

「ロシアによるウクライナ
 侵攻を非難し平和的解決を
 求める決議」（提出者：大石
 隆 賛成者：斉藤哲子）が提
 案され、賛成多数で可決し
 ました。

可決 反対3名
 川原・日下・林川
 （退席 姥）

反対討論を林川議員、川
 原議員が行い、賛成討論を
 斉藤議員、舟根議員、青野
 議員が行いました。

議会報編集スケジュール
 の都合で詳細を掲載できな
 いため、決議文、質疑・討
 論の速記録をウェブで公開
 しています。
 議会事務局
 でも閲覧でき
 ます。



正 補 交 付 金 一 時 返 還 と 基 金 取 り 崩 し 回 避

令和3年度中に光回線整
 備が完了しないため、国か
 らの交付金1億1300万
 円を返還しますが、この分
 は改めて交付される予定で
 す。光回線のサービス開始
 は令和4年7月に変更予定
 となりました。

令和3年度の財政調整基
 金と減債基金は取り崩さず
 に済むようになりました。



議会事務局長が変わりました

この臨時会の日をもって4年間さまざまな
 場面で議会のサポートをしてくれた山田努局
 長が異動になりま
 した。

新しい議会事務
 局長は木下直樹さ
 んです。



山田努前局長



木下直樹新局長

令和3年度は委員会後の
 勉強会などは継続しました
 が、委員会としての大きな
 活動はできませんでした。
 経済福祉常任委員会が報
 告書を提出したように、委
 員会の動きが見える形の活
 動も重要です。任期最後の
 1年間、力いっぱい頑張り
 ます！

文 総 教 務



委員長 斉藤 哲子

福 経 社 濟



委員長 舟根 輝好

令和3年度は行財政改革
 についての勉強会を重ね、
 最終的に報告書という形で
 まとめました。
 今後はさらに研究を進め
 て提言書を提出できるよう
 にしていきたいと考えてい
 ます。見直すべきとした事
 業の経過については委員会
 として注視していきます。

広 広 報 聴



委員長 片山 兵衛

まずは興味を持ってもら
 うということで取り組みを
 継続しています。
 議会広報活動を通じて町
 のファンを増やすという可
 能性についても手ごたえを
 感じています。
 今後は広報活動について
 も充実させていきたいと考
 えています。

各常任委員会1年間の活動と今後の方針



議会のうごき

2022年 2月1日 ▶ 2022年 4月30日

会議の開催状況

臨時会	1回
議員協議会	2回
議会運営委員会	2回
各常任委員会	11回
特別委員会	3回

※ 期間中の欠席者なし

総会を開催 議員会 議会活性化委員会

議員全員が所属する
 議員会と議会活性化委
 員会の総会を開催しま
 した。内容については
 総会の前に役員会で審
 議しています。
 それぞれ令和3年度
 の決算と活動報告、令
 和4年度の予算と活動
 内容を確認しました。

鷹栖町議会の取り組み 全国的な評価を受ける

全国町村議会表彰受賞

全国町村議会広報コンクール7位入賞

「開かれた議会を目指し
さらに努力します」



受賞記念品

令和4年2月、全国町村議会議長会の総会で、鷹栖町議会の「住民に開かれた議会」の取り組みが表彰されました。

また、議会広報コンクールでは7位の優良賞を受賞し、初の入選となりました。

審査されたのは182号

「住民登場が多彩で、各ページの意図やねらいが明確な編集」
「傍聴案内のチラシの発想が広報紙にも生かされ、発信力が強化されている」
「読読効果の高い紙面と共に、議会の担う役割が強く印象に残る編集」
などの講評をいただきました。



議員全員で協力し、入稿データまでを議員自身の手で作ってあげてきた議会報がこのように評価されるのはとてもうれしいです。

議会報モニターをはじめとするご意見をくれた方、紙面に登場いただいた方にも感謝いたします。

今後もよりよい紙面づくり、そして広報広聴活動を目指していきます。

議会広報広聴
常任委員長
片山兵衛



議会に関心を持っていただくためのさまざまな取り組みが評価されました。

今回の表彰に慢心せず、今後も議員全員が一丸となって取り組みます。

議会には、傍聴者用ガイドブックや一般質問通信簿を用意しています。ぜひ、傍聴にお越しください。

議員全員で心からお待ちしています。

議長

木下忠行



テレビを見ていると鷹栖の議会の話が放送されていて驚きました。

議会に対してあまり詳しくはなかったですが、これを機にさらに興味深くなるかと思います！

鈴木聖順さん（北野地区）



ここまで議会のチラシを作るとは驚きました。

今までチラシを作ったことがあり、いかにして一目で見られるか一番気になるところです。

発想に敬意を表します。素晴らしい！

側彰さん（鷹栖地区）



聞いてみました！
議会の取り組みについて感想を聞きました

ご協力いただきました。嬉しい。」と取材にも快く

ることで分別につながれば

うやって取り上げてもらえ

いることもあるけれど、こ

だまだ他のごみが混入して

に取り組んでいます。「ま

作業で仕分けをし、資源化

者事業団の方が一袋ずつ手

プラスチックごみは高齢

取り組んでいます。

表紙の今回の

町民一人当たりの

ごみの排出量が増え

ているため、町では

令和5年度までの目

標を立て、減量化に

取り組んでいます。

プラスチックごみは手作業で仕分けしています



濡れたプラスチックごみは乾かして袋に入れてね

6月定例会は 6月20日(月)~21日(火)

- 日程は変更になる場合があります。
- 傍聴受付票への記名をお願いいたします(コロナ対策)。
- 詳細は議会事務局にお問い合わせください。

一般質問の通信簿も実施

テーマ設定や説得力などを5段階で評価

6月定例会は2日間の日程で開催予定です。一般質問では通信簿をつけていただく取り組みも行います。多くの方の傍聴をお待ちしています。

《クイズ応募方法》2ページのクイズの答え・住所・氏名・年齢を記載し、郵送、FAX、Eメール、または回答フォームからご応募ください。①よかった記事 ②こうしたらもっとよくなるというアドバイスもいただければ幸いです。

《あて先》「議会事務局 宛」住所などは裏表紙に記載
《しめきり》令和4年5月31日(火)消印有効

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。

VOICE

議会報モニターをはじめとする皆さまの声をご紹介します。

議会案内の画像はどれくらい費用がかかっていますか。

広報活動の一環として、デザインはすべて議員が行っているため費用はかかっていません。今回は新聞折り込みをしていないため印刷費もありません。

週刊誌のような表現は見たくはない。

興味を持ってもらう手段として試行錯誤を行っています。品位について配慮しながら取り組んでいきます。

議員全員の意見が出ていない。

185号7ページのこととされます。議場での討論の要約を掲載しています。議場で発言していない議員の意見は掲載しませんのでご了承ください。

できれば若い人の意見も聞けるような紙面だとよい。

さまざまな意見が掲載できるよう今までより多くの町民の方に聞き取りしてきました。今後も住民との対話を大事にした紙面づくりに努めます。

今回もさまざまなご意見をお寄せいただき、ありがとうございました!

今後も多くのご意見をお待ちしています。



前回のクイズの答え

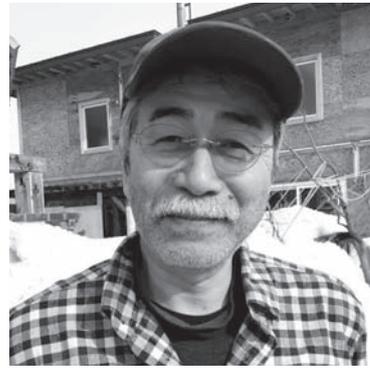


鷹栖町に縁のある方に日頃の思いなどを自由に書いてもらうコーナーです。



寄稿していただける方はぜひご連絡ください！

工房ぞうさんのかたわら
自作の紙芝居や歌を発表



松下 音次郎さん (10区町内会)



パレットヒルズに向かう坂の横にある、「森のようちえんぴっぽら」の壁には子供たちの絵が貼られています

楽しいを大切にする学校

全国的な不登校の増加は、子どもたちが体を張って、窮屈で楽しくない学校にNOを突き付けているのだと考えます。

子どもの身体、脳、心は常に成長したがっています。幼児が動き回るのもそれを欲しているからで、大人の都合で抑えると、成長のタイミングを奪います。

遊ぶことは楽しいこと。勉強はつらいこととは誰が決めたのでしょうか。遊ぶことは学ぶこと、学びの中に遊びがあります。その成長のタイミングも人それぞれで違います。

同じ年齢、時期に、同じ内容を一齐に学ぶ古いスタイルを見直す時期が来ています。非認知能力が注目される中、全国各地に、公立、私立を問わず、「楽しい」を大事にした学校が作られたり、注目されたりしています。

鷹栖の子ども数の減少は、それぞれの子どもたちにとって、本当に『楽しい』学びとは何かを見つめなおす良い機会になります。そして、近隣の市町村から多くの子どもが鷹栖の学校に入学を希望するようになることを願ってやみません。

夢は夢で終わらない「叶える」時代。

現代は私達が子供の頃とは違い、夢や挑戦したい事への幅広い選択肢があり、先読みで人生を進める事や準備もできる素敵な時代。インターネットの力はとても心強い。

将来やりたい事について話す子供達の輝く瞳は素晴らしい。特に鷹栖で育った子供達は根っこが純粋で、どんなに大きくなっても変わらない可愛さを持っている気がします。けれどそんな子供達も、反抗期や日々の中で上手くいかない経験も沢山ある事でしょう。

我が家も例外ではなく、長男が夢だった志望校受験に落ちた時は、親子で無言のままその場に無気力で固まり丸一日が終わりました。しかし、やりたい事への気持ちは強いもので、どんどん楽しさや輝きを見つけて日々を過ごし、卒業の日「自分は受験に落ちて、今の学校に入って良かった。挫折があったからこそ今がある。これからも頑張れる」と。

そんな兄の背中を見て、「やりたい事」に歩み出した弟達があります。失敗は恥ずかしいものじゃないんだ！という事を目の当たりにして、子は強くなる。

何でもいい。夢に向けて、たくさんの子供達がキラキラと輝く事を私は心から願います！

PTA活動で表彰
地域イベントでも活躍中



野中 香織さん (鷹栖南町内会)

鷹栖小卒業式
でPTA会長と
してあいさつ



鷹栖小120周年
余興での一コマ

